

JMC

MADE BY JMC



コンセプトセンター
(casting工場:長野県飯田市)

- 本社所在地：神奈川県横浜市港北区
- 事業概要：3Dプリンターおよび砂型製造による試作品、部品の製造、販売
産業用CT装置の販売・検査測定
- 常時使用する従業員：162名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：32億円
(2025年12月期)
- 法人番号：2020001035875
- Web：https://www.jmc-rp.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長兼CEO
渡邊 大知

MADE BY JMC ものづくりに知性を。

株式会社JMCは、ものづくりのフィールドを通じてお客様の希望をスピーディーに叶える存在でありたいと常に考える集団です。日々お客様から寄せられる課題・難問にも臆せず挑戦し、既成概念にとらわれない提案を行うことで、信頼を獲得しながら、お客様とともに成長する企業でありたいと考えています。
「MADE BY JMC」を最上位概念に、社員ひとりひとりが目標に向かって生き生きと働ける会社を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、既存事業セグメントの成長に加え、親和性の高い分野で積極的なM&Aを実現し、外部環境を理由にしない骨太の成長が可能な事業組織を育成する。

詳細は別紙参照

課題

- ・2025年12月期は主力事業での減損損失を計上。現時点では目標の達成にマイナスからのスタートと認識。
- ・外部環境の悪化を言い訳にしない強い企業体の構築を丁寧かつスピーディーに行うために、すべての関係者のベクトルを合わせる必要がある。
- ・オーガニックグロースと、親和性の高い分野の見極めには一定程度の外部知見を導入し、正しく早く判断が必要となる。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

既存の事業セグメント（3Dプリンター・ casting・CT）では、人材採用に加え、既存リソースの共有化や、従業員のスキル拡張を推進することで、シナジー効果を最大化する。
オーガニックグロースだけに拘らず、既存事業と親和性の高い分野は、積極的なM&A提案を行うことで、自社事業規模の拡大と市場でのシェアアップを目指す。
これらを実行するためには、マイクロ・マクロの双方でのマネジメントが必要であり、これは経営層が率先して行うことで、最短时间内での100億円実現を目指す。

実施体制

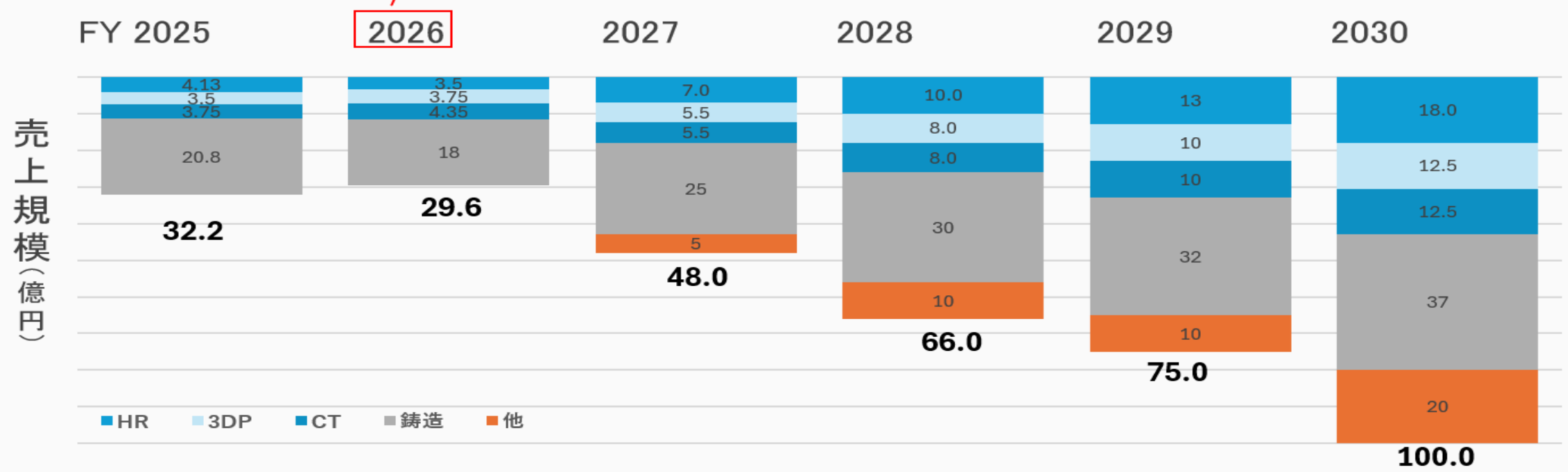
- ・既存事業のシナジー効果最大化のため、部門横断的な知見を有する管理者を育成する。これにより、組織内のベクトルを一致させて推進力とスピードを加速させる。
- ・M&A提案では、代表取締役直下にプロジェクトを組成し、外部有識者の助言を得ながら、事業譲渡を希望する企業との面会やデューデリジェンスを実施していく。
- ・親和性の有無については、既存事業・人材の可能性も加味しながら、期待と現実のバランスを考慮して、経営層が中心となり都度判断を行う。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

中期的な目標イメージ

▶2025年の危機感を反省し、2026年は**行動変容の元年**にする。



売上規模(億円)

■ HR ■ 3DP ■ CT ■ 铸造 ■ 他